

受講申込多数につき、追加日程での開催決定！！（zoom 限定開催）

第2回

～あの“DJポリス”も学んだスキルとは～
令和7年度 虐待にならない スピーチロック回避研修
開 催 要 綱

- 1 趣 旨 「ちょっと待ってください」や「後にしてください」など利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」を職員が使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学ぶことにより、虐待の防止、福祉サービスの向上につなげることを目的に開催します。
- スピーチロックの基本から起きやすい現場と状況、原因分析等について、施設や事業所内で実施する取り組み方も含め講義と個人ワークにより学びます。
- 2 主 催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
- 3 対 象 者 福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員

4 期日・会場・定員

受講 コース	期 日	会 場	定 員
Zoom 受講	12月4日（木）	完全オンライン 講師は Zoom を使用したオンライン上で講義を行います	70名

5 プログラム

※当日の進行状況により内容を一部変更する場合があります。

時 間	内 容
9:30～ 9:55	受付
9:55～10:00	開会・オリエンテーション
10:00～12:00	<職場環境とスピーチロックの関係性> ・スピーチロック（3つの身体拘束）の1つ ・スピーチロックとは何か？ ・スピーチロックと社会変化 ～speech lock から speechless へ～ ・スピーチロックが起きやすい現場と状況 <状況カードの記入> ・スピーチロックの言葉 ・虐待になり得る言葉
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～13:40	<原因分析> ・ヒューマンエラーから検証する ・これまでの調査結果から考察する
13:40～15:20	<スピーチロック防止対策> ・言語表現と非言語表現 ・共感を得る言葉の使い方（言い換え、置き換え、選択の方法） ・相手に寄り添う5つの行動変容ポイント（受容、変換、激励、訴求、可視化） ・回避をするためには未然防止 ・施設や事業所内で実施する取り組み方
15:20～15:30	質疑応答
15:30	閉会

※一部演習については、1グループ6名でブレイクアウトルームを使用してグループワークを行います。

6 講 師 大野 晴己（おおの はるみ）氏 株式会社はあもにい 代表取締役

株式会社はあもにい創業 34 年目。豊橋創造大学 客員教授、採用育成サポート協議会 会長。
静岡大学大学院 工学研究科（技術経営）修了。パフォーマンス心理士。
SBS 静岡放送 報道制作部を退社後、起業する。その後、2000 年に愛知県のコミュニティ FM 局を開局準備から株主・取締役を 16 年兼任する。2017 年には採用育成サポート協同組合を設立。
官公庁、企業から「ヒューマンエラー」「クレーム」など研修・講演会を年間 500 回以上の実績。放送禁止用語の策定や警察の雑踏警備「DJ ポリス」の研修をしたことがきっかけで、全国から、「スピーチロック防止研修」「虐待防止研修」の依頼を受ける。
著書：「そのミス 9 割がヒューマンエラー」「気持ちよく人が動く伝え方」

- 7 受 講 料 1 人につき 6,000 円（税込）
（本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。）

- 8 申込方法 「岐阜県社協 研修 W I N C システム」に必要事項を入力し、10 月 1 日（水）～10 月 31 日（金）までにお申し込み下さい。なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記あて FAX ください。受講の可否については、申込み締め切り後に通知します。研修日の 2 週間前になっても案内がお手元に届いていない場合は、当センターまでお問い合わせ下さい。

岐阜県社協研修 W I N C システム <https://gifu.fukushijinzei.jp/trainingManagement/entry/>

- 9 昼 食 幹旋はいたしませんので各自で準備ください。なお、会場内での飲食は可能です。

- 10 受 講 料 助 成 この研修は「岐阜県介護職員資質向上支援事業実施要綱」（資質向上支援）及び「岐阜県介護福祉士等届出者研修助成事業実施要綱」（届出助成）に規定する研修に該当します。

対象者に該当し支援を希望する場合は、上記要綱に規定する資質向上支援申請書もしくは届出助成申請書を研修 W I N C システムから出力し、10 月 31 日（水金）必着にて、郵送で提出ください。

（要押印のため、FAX 不可）

申込期間内に申請書が届かなければ、助成を受けることはできません。

- 11 留意事項 (1) マスク等、感染症対策を心掛けて下さい。
(2) 服装の指定はありませんが、研修中は節度ある服装を心がけるとともに、空調等による体感温度には個人差がありますので、上着等を持参ください。
(3) 今後の状況により、延期もしくは中止となる場合があります。また、暴風雨等の災害や不測の事態により、本研修の開催を延期する場合は、研修開始 3 時間前を目途に本会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※岐阜県社会福祉協議会 <https://www.winc.or.jp/>

12 申込み・問い合わせ先

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター

（担当：柴田・高橋）

〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / Email kenshu-center@winc.or.jp



岐阜県「社協マスコット

キャラクター」ともにん

受講料助成

有

無

申込期間 会場受講コース 10月1日(水)～10月31日(金)

令和7年度 虐待にならない スピーチロック回避研修 受 講 申 込 書

岐阜県社会福祉協議会事務局長 様

令和7年 月 日

受講コース		Zoom 受講		
日 程		12月4日(木)		
日 程	(ふりがな)	()		性 別 ※○をつける
	氏 名			男 ・ 女
	年 代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上		
	役 職	職 種 ※○をつける	介護職・生活支援員・相談員・介護支援専門員・ 看護職・事務職・管理職・その他 ()	
	分 野 ※○をつける ※複数可	高齢者 ・ 障がい者(児) ・ 児童 ・ 社会福祉協議会 ・ その他 ()		
経 験 年 数		(1) 福祉・介護の業務に従事している年月 (年 か月) (2) 現在の勤務先での勤務年月 (年 か月) ※令和7年6月末日現在で記入ください。		
所 属 先	法 人 名			
	施設・事業所名			
	所 在 地 等	〒 — TEL () — / FAX () —		
	担当者氏名			
	E-mail			
研修助成制度の利用 ※利用する場合○をつける		・ 介護職員資質向上支援事業 ・ 介護福祉士等届出者研修助成事業 (初回利用 ・ 2回目以降利用) ※別途、申請書を10月31日(金)必着で郵送してください。		

※10月31日(金)必着で本会へ郵送またはFAXにてお申込みください。

Web上で受講申し込みができる「岐阜県社協研修WINCシステム」もぜひご利用ください。

※受講料助成を希望する場合は、別途申請書を申込期間内必着で郵送してください。

申込期間内に申請書が届かなければ、助成を受けることはできません。

【個人情報の取扱いについて】この申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

【申込み先】社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター(担当: 柴田・高橋)

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp